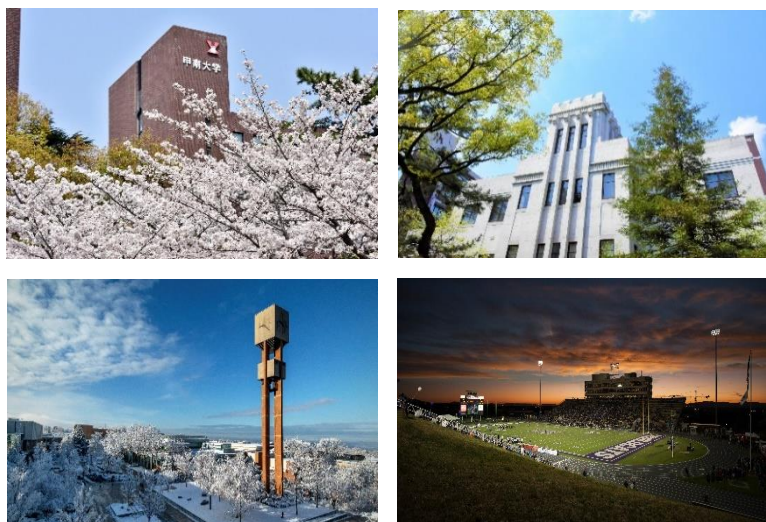




甲南大学
ダブルディグリープログラム ガイドブック
(2023 年度以降の経済学部入学生対象)



2024 年

甲南大学
経済学部・国際交流センター

1.はじめに

ダブルディグリープログラムとは

一般に、ダブルディグリーとは、複数の連携する大学間において、各大学が開設した同じ学位レベルの教育プログラムを、学生が修了し、各大学の卒業要件を満たした際に、各大学がそれぞれ当該学生に対し学位を授与するものをいいます。

甲南大学では 2019 年に米国のウイーバー州立大学(以下 WSU)とダブルディグリープログラムに関する協定を締結し、2020 年度入学生からダブルディグリープログラムを導入しました。現在は、経済学部生のみを対象としています。

このプログラムでは、1 年次から 3 年次の 7 月までを本学で学修し、3 年次の 8 月から約 2 年間(本学入学から数えて 5 年目の 4 月末まで)、WSU の Goddard School of Business & Economics の Department of Economics に留学します。渡米後に本学で修得した科目の一部を WSU で単位認定し、留学中に WSU の授業を履修し卒業必要単位をそろえて WSU の学位を取得します。帰国後に WSU で修得した科目の一部を本学で単位認定します。最短で入学から 5 年目の前期末に本学を卒業するというプログラムです。

取得できる学位

ダブルディグリープログラムでは、本学の学士(経済学)の学位に加えて、留学を通じて WSU の Bachelor of Science in International Economics の学位を取得できます。ただし、学位は本人が所定の要件を満たした場合に授与されるもので、本プログラムがこれらの学位の取得を保証するものではありません。

ウイーバー州立大学とは

WSU は、1889 年に米国ユタ州オグデンに Weber Stake Academy として設立されました。Weber は、大学が所在する郡の名称に由来します。1933 年、同アカデミーは、state junior college となりました。第二次大戦後に現在の場所にキャンパスを移転し、1991 年に Weber State University となって現在に至ります。理工、人文・芸術、経済・経営、教育、保健・医療などに関する College や School をもつ総合大学で、学生数は約 2 万 9 千人です。学生は、ユタ州在住者が中心ですが、留学生も受け入れています。¹

注意！

このガイドブックは 2023 年度以降に入学した学生を想定して作成されています。ダブルディグリープログラムは 2020 年度入学生からダブルディグリープログラムを利用できますが、本書の内容については、2020～22 年度入学生には当てはまらない部分があります。2020～2022 年度に入学生した皆さんは、9 号館1階の経済・法・経営学部合同事務室(経済学部担当)にお問い合わせください。

¹ 詳しくは WSU のホームページ

(<https://catalog.weber.edu/content.php?catoid=19&navoid=6786>)を参照。

2.募集と出願

ダブルディグリープログラムの募集と出願は、以下のように行います。出願期間等の詳細については、MyKONAN で掲示しますので、そちらを確認してください。

■募集人員と選抜方法

募集人員:

若干名(選抜の結果、選抜者 0 名になることもあります)

選抜方法:

書類選考及び面接

■出願資格

学年および学部:

2020 年度以降に入学した経済学部の 2 年次生以上を対象とする。

語学資格:

TOEFL iBT61 点以上 (MyBest スコア利用可)、または、IELTS6.0 以上(ただし各セクション 5.0 以上)

学部指定基準:

出願時点で、入学年度に応じて経済学部が定める次の修学基準を満たし、かつ、通算 GPA が 3.0 以上であること。

学部指定修学基準(2023 年度以降の入学生向け):

次の A~C を全て満たすこと。

- A) 62 単位以上を修得済みであり、かつ、修得済みの科目と履修中(学期末に修得見込み)の科目の単位数の合計が 84 単位以上であること。
- B) 次の I~Ⅲの各群の全ての科目について、単位を修得済みであるか、または、履修中(学期末に修得見込み)であること。
 - I 群 「入門マイクロ経済学」「入門マクロ経済学」「統計入門」「数学入門」
 - Ⅱ群 「PC 統計学」「経済数学」「中級マイクロ経済学」「中級統計学」「財政」「金融」「国際経済」
 - Ⅲ群 「基礎ゼミ I」「経済入門 I」「経済入門 II」
- C) 修得済みの科目の単位と履修中(学期末に修得見込み)の科目の単位を合わせると、全学共通科目の基礎共通科目、外国語科目、保健体育科目のいずれにおいても、卒業に必要な要件を満たすこと。

学部指定修学基準(2020 年度~2022 年度入学生向け): 2023 年度募集の学部指定修学基準と同じ。

注意:

学部指定修学基準に定められた科目を出願時に履修中であって、学期末にその単位を修得できなければ、留学中に修得すべき単位が増加したり、留学期間が長くなったり、帰国後も本学で科目を履修しなければならなくなったりする可能性があります。また、2020 年度~2022 年度入学生は、学部指定修学基準の詳細を経済・法・経営学部合同事務室(経済学部担当)に確認してください。

■出願方法

出願前 個別ガイダンス:

ダブルディグリープログラムの詳細について、出願前に個別ガイダンスを受ける必要があります。この個別ガイダンスは事前に経済・法・経営学部合同事務室(経済学部担当)で日時を予約してください。

出願期間:

原則として10月に出席期間を設定しますが、詳しい出席期間はMyKONANで掲示します。

出願書類:

- ①外国留学願、②誓約書・同意書、③渡航・健康に関する自己申告書、④学修簿、
- ⑤語学検定試験スコアのコピー

(注意)出願前の個別ガイダンスで配布する注意事項説明書および誓約書・同意書は、本人・保証人ともに熟読し、内容を了解の上、出願を行ってください。外国留学願および誓約書・同意書には、本人と保証人の署名・押印が必要です。

提出先:

国際交流センター事務室(岡本キャンパス2号館1階)

3.ダブルディグリープログラム

■ダブルディグリープログラムの概要

ダブルディグリープログラムでは1年次から3年次前期まで本学で学修し、3年次の8月から2年間WSUに留学することになります。プログラムの出願は2年次後期ですが、1年次から計画的な履修が必要となります。ダブルディグリープログラムの流れは下の表の通りです。なお、これは最短のケースであり、留学中、予定通りに単位が取れず留学を延長する場合や、WSUでの学位取得を断念し途中で帰国する場合もあるため、注意してください。

在籍年数・月	内容
1年目 4月	甲南大学に入学
2年目 10月	ダブルディグリープログラムに応募
3年目 8月	WSUに留学
5年目 4月	WSUで学位を取得
5年目 5月	甲南大学に帰学
5年目 9月	甲南大学を卒業

■1～2年次の履修ガイド (2023年度入学生向け)

ダブルディグリープログラムに出願するためには、学部指定修学基準を満たすように単位を修得しなければなりません。そのための1～2年次は以下の点に注意して履修しましょう。

1年次

科目	科目名
専門教育科目	入門マイクロ経済学(下記①参照)
	入門マクロ経済学
	統計入門
	数学入門
	基礎ゼミ I
	経済入門 I
	経済入門 II
外国語科目	College English Reading and Writing
	College English Listening
	College English Speaking
	第二外国語科目
基礎共通科目	IT基礎(下記②参照)
	導入共通科目は1年次前期から履修できますが、それ以外の基礎共通科目は1年次後期からとなります。系のバランスを考えて、計画的に履修しましょう。
保健体育科目	基礎体育学演習

1年次に履修しておくべき主要な科目は上の表の通りです。その他の科目についても、以下の注意点を踏まえて履修し、1年次の1年間で42単位以上修得することを目指しましょう。

注意点

- ①2年次に履修する「中級マイクロ経済学」は、「入門マイクロ経済学」を履修済みであることが条件になっています。そのため、1年次に必ず「入門マイクロ経済学」を履修してください。
- ②2年次に「PC 統計学」を履修するためには、1年次に「IT 基礎」か「IT 応用」の単位を修得していないとできません。もし「IT 基礎」を履修できなかった場合は、「IT 応用」を履修してください。なお、

「IT 基礎」に代えて「IT 応用」を履修した場合、「IT 応用」は導入共通科目の単位ではないので、「IT 応用」とは別に導入共通科目の単位を2年次末までに修得するようにしてください。
もし、1年次に「IT 基礎」「IT 応用」のどちらの単位も修得しなかった場合、2年次に「PC 統計学」を履修できないのでダブルディグリープログラムに出願できません。この場合でも、2年次に「IT 基礎」または「IT 応用」の単位を修得して、3年次に「PC 統計学」を履修すれば、3年次後期に出願して4年次後期から留学することは可能です。ただし、その場合の卒業は、最短でも、入学してから6年目の前期末になります。

- ③「留学のための英語集中コース」を選択しなくてもダブルディグリープログラムには出願できますが、語学資格を満たすために、1年次に集中的に英語力を引き上げようとするなら、このプログラムを選択すると良いでしょう。
- ④英語力向上のため、中級英語や「TOEFL I」「IELTS I」などを履修しても良いでしょう。
- ⑤2年次後期にダブルディグリープログラムに出願する時点で、全学共通科目の基礎共通科目、外国語科目、保健体育科目のいずれにおいても、修得済みの単位と2年次後期に履修中(修得見込み)の単位をあわせれば、卒業に必要な要件を満たすことが求められます。1年次には外国語科目の単位をしっかりと修得し、また、1年次後期から計画的に基礎共通科目を履修していきましょう。保健体育科目も2年次までに忘れずに履修しましょう。
- ⑥出願資格の学部指定基準で、「通算 GPA が 3.0 以上」と定められています。授業を履修登録しすぎて時間が不足し十分な学習をせず成績を落とすといったことがないように、よく考えて履修登録し、履修した科目はしっかりと学習して良い成績を取るよう努力してください。

2年次

科目	科目名
専門教育科目	PC 統計学
	経済数学
	中級ミクロ経済学
	中級統計学
	財政
	金融
	国際経済
	ゼミ I
外国語科目・基礎共通科目・保健体育科目	これらの科目については、2年次後期末までに卒業に必要な単位が揃うように履修してください。

2年次に履修しておくべき主要な科目は上の表の通りです。この他の科目についても、以下の注意点を踏まえて履修し、2年次前期末までに合計 62 単位以上を修得してください。また、2年次後期の履修登録では、2年次後期末の修得単位数が合計 84 単位以上になるように履修してください。

注意点

- ①学部指定修学基準に定められた科目で、1年次に単位を落としてしまった科目は、2年次に再履修してください(「IT 基礎」「IT 応用」については前ページの注意点②を参照)。
- ②国際情勢の急変や不測の事態によって留学できなくなる可能性は常に存在しています。留学できない場合に備えて「ゼミ I」は履修するようにしましょう。なお、「ゼミ I」の担当の先生(指導主任)には、ダブルディグリープログラムによる留学を考えている旨を伝えるようにしてください。
- ③留学に向けて英語の外国語科目を積極的に履修してきた場合、国際言語文化副専攻の登録を検討しても良いでしょう。国際言語文化副専攻に登録すると基礎共通科目の卒業必要単位の配分が変更され、外国語科目や国際言語文化系の科目の単位数が多く、他の系の単位数が少なくなります。副専攻の詳細については全学共通教育センター(岡本キャンパス 3 号館 1 階)に相談してください。

3 年次前期

3年次前期は、専門教育科目の上級科目など、卒業要件を満たすために不足している科目を20単位程度、履修しましょう。なお、3年次前期の成績が出るのは WSU に留学した後になるため、3 年次前期に修得した単位をWSUの単位に読み替えることは出来ません。

履修について疑問や不安があるときは、9 号館 1 階の経済・法・経営学部合同事務室で経済学部担当に相談してください。

■本学で修得した単位の WSU における単位認定

渡米後に本学での成績についての成績証明書を WSU に提出します。WSU は、それに基づいて、甲南大学で 1~2 年次に修得した科目を WSU の単位に認定します。表の Number は科目番号、Course Name は科目名です。「数学入門」と「経済数学」、「統計入門」と「PC 統計学」は、組み合わせのペアが揃っていないと認定されないため注意してください。また、科目名を列挙している「入門マイクロ経済学」から「中級統計学」までの科目の他に、本学で修得した科目については、本学の科目名(英語表記)のままで、単位数を4分の3倍してWSUの自由選択科目(ELEC1XXX)として認定されます。

甲南大学	WSU	
科目名	Number	Course Name
入門マイクロ経済学	ECON2010	Principles of Microeconomics
入門マクロ経済学	ECON2020	Principles of Macroeconomics
国際経済	ECON3110	International Trade
金融	ECON3200	Money and Banking
中級マイクロ経済学	ECON4010	Intermediate Microeconomic Theory
財政	ECON4520	Public Finance
数学入門	MATH1090	Business College Algebra
経済数学		
統計入門	QUAN2600	Business Statistics I
PC 統計学		
中級統計学	QUAN3610	Business Statistics II
上記以外の科目	ELEC1XXX	(変更なし)

■成績評価の対応関係

甲南大学での成績評価は、WSU の成績に以下のように換算します。

甲南大学での成績	秀(AA)	優(A)	良(B)	可(C)	不可(D)	認定(E)
WSU での成績	Credit	Credit	Credit	Credit	No Credit	Credit

"Credit"は、WSU で単位が認定されること、"No Credit"は認定されないことを意味します。

■WSU のセメスター構成

WSU では、通常の春・秋のセメスターに加えて、夏セメスターが設定されています。夏セメスターでは、主として教養科目の授業が行われています。

ダブルディグリープログラムは、3 年次の 8 月にはじまる秋セメスターから留学をはじめ、秋・春・夏・秋・春という順で、春・秋セメスターを 2 回ずつ、夏セメスターを1回、合計5セメスター留学します。留学中に WSU で 62 クレジット(Credit Hours)を修得することを想定しています。なお、Credit Hours とは日本でいう単位数に当たりますが、本書では、本学の単位数と区別するため、クレジットまたは Credit Hours と表記します。

■WSU でのプレイズメントテスト

渡米後、ACCUPLACER というプレイズメントテストを受験して、その成績に応じて、どのレベルの英語の授業を受講できるかが決まります。語学資格を満たしていたとしても、プレイズメントテストの成績が悪ければ、低いレベルの英語の授業から始めざるを得なくなり、留学期間が長くなる場合があります²。事前にテスト対策をしておきましょう。また、プレイズメントテストは受験のための予約が必要です。WSU から留学許可が届いて、渡航の旅程が決まったら、早めにテストを予約しましょう。

■履修モデル(2023 年度以降の入学生向け)

WSU では、科目間の履修順序が詳細に指定されていることから、以下に履修モデルを示します。WSU での学位を取得する上で、各セメスターにおいて表にある科目を全て履修し単位を修得することを想定しています。なお、以下の表で Course Name が空欄で Number に言葉が入っている行は、Number にある言葉が表す科目群から1科目を選択する事を意味します。最終セメスターの Elective hours は自由選択科目を指します。

Year, Semester	Number	Course Name	Credit Hours
Junior, Fall Semester (甲南では 3年目 8月 ～12月)	SOC 1010, SOC 2400, ANTH 2010 or GEOG 1300**	Introduction to Sociology(SOC 1010), Introduction to Ethnic Studies(SOC 2400), People and Cultures of the world(ANTH 2010), or Global Issues: Places, people and the planet(GEOG 1300)	3
	ENGL1010	Introductory College Writing	3
	QUAN2400	Business Calculus	3
	UNIV1106	American College Experience	3
	LIBS1704	Information Navigator	1
Junior, Spring Semester (甲南では 3年目 1月 ～4年目 4月)	ECON 1740	American Economic History	3
	ECON2899	Economics Foundations & Admission Assessment	0
	GEOG3640	Geography of Asia	3
	ENGL2010	Intermediate College Writing	3
	Physical Science		3
Junior, Summer Semester (甲南では 4年目 5月 ～4年目 8月)	Physical Science or Life Science		3
	Humanities		3
	Creative Arts		3
	Life Science		3
Senior, Fall Semester (甲南では 4年目 8月 ～12月)	ECON4020	Intermediate Macroeconomic Theory	3
	ECON4170	Economic Development	3
	ECON4970	Introduction to Research Methods	1
	POLS4160 or POLS4180	Topics in Global Politics (POLS4160) or International Law and Organization (POLS4180)	3
	ECON3120	International Finance and Monetary Systems	3
Senior, Spring Semester (甲南では 4年目 1月 ～5年目 4月)	ECON4320 or ECON4810	Industrial Organization (ECON4320) or Environmental Economics (ECON4810)	3
	ECON4980	Research Methods	3
	HIST4530	Far Eastern History	3
	Elective hours		3

注意点

①プレイズメントテストの成績によっては最初のセメスターで ENGL1010 を受講できず、履修モデルを変更し、留学期間が上記の表よりも延びることになる場合があります。また、単位を落としたりして、予定

²プレイズメントテストの成績と語学の授業の関係については、WSU の以下のホームページを参照。
<https://www.weber.edu/wsuiimages/placement/english-pathways.pdf>

- 通り単位を修得できない場合、留学期間が延びたり、WSU の学位を取得できないことがあります。
- ②専門科目は履修の順番が決まっていることがほとんどですが、教養科目では、履修する順番を入れ替えることが出来る場合があります。
- ③履修登録に際しては、本学のダブルディグリープログラム運営委員および WSU の学修アドバイザーと、よく相談してください。

■WSU での学位取得

履修モデルに沿って科目の単位を修得し、WSU が定める学位取得の条件を満たした場合、Bachelor of Science in International Economics の学位を取得できます。WSU における学位取得の要件については WSU のホームページを参照してください。

■WSU で修得した単位の単位認定

WSU で修得した単位は、外国留学規程の定めるところに従って、本学での単位として認定することができます。履修モデルで想定している科目については、以下の表のように対応します。表にない科目も対応する外国語科目または専門教育科目があれば認定できる場合があります。ただし、本学で既に修得した科目の単位を認定することは出来ません。また、学則で、他の大学で修得した単位の内、本学で修得した単位と認定する単位数は 60 単位を限度とすると定めており、これが上限となります。

WSU		甲南大学
Number	Course Name	科目名(甲南)
ECON3120	International Finance and Monetary Systems	国際金融 I・II
ECON4020	Intermediate Macroeconomic Theory	中級マクロ経済学
ECON4170	Economic Development	経済体制 I・II
ECON4320	Industrial Organization (ECON4320)	産業組織 I・II
ECON4810	Environmental Economics (ECON4810)	環境経済 I・II
ECON4980	Research Methods	外国大学上級科目*
GEOG3640	Geography of Asia	外国大学上級科目
HIST4530	Far Eastern History	現代アジア経済 I・II
POLS4160	Topics in Global Politics	外国大学上級科目
POLS4180	International Law and Organization	外国大学上級科目

※「外国大学上級科目」には「外国大学上級科目 A」から順に「外国大学上級科目 D」まであります。

■就職活動

ダブルディグリープログラムで留学した場合、留学中は日本での対面形式の企業説明会や面接には参加できません。また、オンラインでの面接や企業説明会についても、日米の時差のため、参加は容易ではない点に留意してください。なお、米国でも日本人留学生を対象にしたキャリアフォーラム等が開催されています。

■卒業

履修モデル通りに単位を修得した場合、本学での単位認定を経て、帰国した学期末に本学の卒業要件を満たし卒業します。入学からの在学期間は最短 4 年と半年です。なお、就職活動等のため卒業を延期したい場合は、所定の手続きを行うことで卒業を半年もしくは1年、延期することができます。

4.留学先での生活

■街の様子

・ユタ州の概要

WSUがあるユタ州はアメリカ合衆国西部にある州で、人口は約280万人です。一般的に乾燥した気候であり、年間を通して晴天が多いです。夏季は40度に達することもある反面、冬季は氷点下になることもあります。産業は、広大な土地を生かした農業・畜産業が盛んです。また、アーチーズをはじめとして5つの国立公園があるなど、自然に恵まれていることから観光産業も発展しています。

州都のソルトレイクシティでは2002年に冬季オリンピックが開催され、WSU 近辺にも会場が設置されました。会場となったスキー場は、現在でも市民でにぎわっており、ウィンタースポーツが人気の土地柄です。

ユタ州へのアクセスは、日本からアメリカ合衆国東海岸の都市を経由してソルトレイクシティまで最短で約14時間です。日本からの直行便はないため、シアトル・サンフランシスコ・ロサンゼルスなどで乗り継ぐ必要があります。

・オグデン市の概要

オグデン市は、ユタ州の州都ソルトレイクシティから北方60kmに位置する、人口約9万人の小都市です。日常生活に必要なものが手に入るスーパーマーケットや、映画館、ゲームセンターなどの娯楽施設があります。街中は落ち着いた雰囲気、落書きやごみのポイ捨てはほぼ見られず、治安は良好といえます。オグデンの近郊には大規模なショッピングセンターもあります。

ソルトレイクシティからのアクセスは、自動車ですら40分、鉄道で1時間程度です。

オグデン市内



■WSUのキャンパス

キャンパスはオグデン山の麓にあり、ゆったりとした広大なキャンパスが特徴です。講義室や図書館は十分な広さが確保されており、学習環境は申し分ありません。学内には物販店舗があり、教科書など学習に必要なものをそろえることができます。また、食堂や売店もあるため、ランチを楽しむことや、軽食で小腹を満たすことにも困りません。課外活動や運動のための施設も充実しており、巨大な体育館で季節を問わず運動することができます。

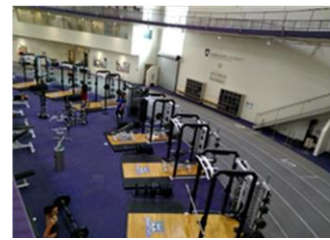
大教室



研究・講義棟



運動設備



■学生寮

留学中はキャンパス内の学生寮に入居するものとします。学生寮には University Village と Wildcat Village (Summer 期間中の滞在不可) の二種類があります。

・University Village (Summer、Academic Year)

いわゆるシェアハウスのような寮であり、キッチンとリビングを4名で、バスルームは2名で共有します。寝室は個室でプライベートな空間が確保されています。この他、学生が集まる共有スペースが整備されています。



・Wildcat Village (Summer 期間中の滞在不可)

4人でバスルームと洗面台を共有します。寝室は2人部屋であり、個室ではないことに注意してください。キッチンは寮全体で共用です。

・寮と校舎のアクセス

University Village は、主要な校舎から徒歩約20分の距離にあり、15分に1本の間隔でシャトルバスが運行しています。

<https://www.weber.edu/Housing/facilities.html> で寮内のバーチャルツアーを見ることができます。

■ 学年暦

米国と日本では学期の始まりや終わり、卒業の時期などが異なります。WSU の学年暦と本学の学年暦は以下のようになっています。なお、学年暦は年度によって異なるため、本学及び WSU のホームページで確認してください。

日付	甲南大学	WSU
2024年		
4月1日	入学宣誓式	Spring Semester (2024年1月より)
4月5日	前期授業開始	
4月23～25日		Spring Semester Final Examination
4月26、27日		Graduation
5月6日		Summer Semester First Day of Class
7月23～29日	前期定期試験	
8月13～15日		Summer Semester Final Examination
8月26日		Fall Semester First Day of Class
9月19日	前期末学位記授与式	
9月20日	後期授業開始	
12月9～12日		Fall Semester Final Examination
12月13日		Graduation
2025年		
1月6日		Spring Semester First Day of Class
1月21～27日	後期定期試験	
3月25日	学位記授与式	

※WSU の学年暦については https://www.weber.edu/registrar/2024-2025_academic_calendar.html および https://www.weber.edu/registrar/2025-2026_academic_calendar.html より。

5.留学の費用

■留学費用の概算

ダブルディグリープログラムでの留学は2年間であり、留学にかかる主たる費用をまとめたものが下の表です。留学中 WSU の学生寮(University Village)に滞在すると想定しています。

留学中の学費については後述しますが、留学する年度の4月に留学手続き金30万円を本学に納付する必要があります。表にあるように、留学手続き金とは別に留学費用として合計で約508万円必要となります。このうち、滞在中の寮費・食費・教材費が約355万円で、査証申請費用・渡航費用・保険料等は約153万円です。(2024年3月時点の費用で計算。実際の留学時の費用とは異なります。)

項目 1米ドル=160円で計算	全期間合計 (米ドル)	全期間合計 (日本円)	内訳 渡航前支払額(日本円)
学費		後述	留学手続き金 300,000円
寮費	\$ 13,471	2,155,360円	Summer: \$ 2,127×1 Academic Year: \$ 5,672×2
食費		1,000,000円	月5万円×20カ月
教材費	\$ 2,400	384,000円	\$ 1,200/年
入学申請費用(Application fee)	\$ 65	10,400円	
往復渡航費(片道×2※)		400,000円	片道20万円
WSU指定の学生健康保険	\$ 2,940	470,400円	\$ 1,470/年
雑費(OSSMA危機管理費、海外旅行保険、査証申請費用等を含む)		663,800円	
合計		約508万円	

※片道運賃(参考料金)×2で計算。

※食費・渡航費・海外旅行保険は概算の費用で計算。

■保険について

WSU の留学生は WSU 指定の学生健康保険に加入しなければなりません。さらに、本学指定の海外旅行保険への加入も必須となります。

■学習奨励金・特別学習奨励金

外国留学規程に基づき海外の協定校に派遣される留学生の経済的な支援並びに言語能力の向上を奨励し、留学先大学での教育効果を高めることを目的として派遣留学生を対象に学習奨励金および特別学習奨励金を支給します。ダブルディグリープログラムでは、以下の一時金を支給します。

【学習奨励金】

【特別学習奨励金】

留学期間	金額
2年	16万円

語学条件	特別学習奨励金
TOEFL iBT 61点(MyBestスコア可) 又は IELTS 5.0以上	20万円
TOEFL iBT 70点(MyBestスコア可) 又は IELTS 5.5以上	30万円

■奨学金

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)の貸与制奨学金(返済必要)の第二種奨学金(短期留学)制度は、ダブルディグリープログラムも貸与対象としています。JASSO の貸与制奨学金については学生生活支援センターに相談してください。このほか、海外留学に対しては様々な奨学金制度が存在しますが、ダブルディグリープログラムによる留学は2年間という長期の留学のため、制度の対象とならない場合があります。利用可能な奨学金については、国際交流センター事務室に相談してください。

■甲南 100 周年記念栄誉特待生(奨励金)

甲南 100 周年記念栄誉特待生は、人物・学業が特に秀でており、学術・スポーツ及び国際交流等の諸分野において顕著な成果を挙げた甲南大学生に対して奨励金を授与する制度です。部門により募集人数や金額が異なりますが、留学部門のうち、ダブルディグリープログラムの留学生のみが申請できる制度があります。

【留学部門(ダブルディグリープログラム)のみ抜粋】

募集人数	金額	申請条件	
		資格	成績
2名	100万円	ダブルディグリープログラムにより協定校に留学し、留学期間が1年以上経過している者	ダブルディグリープログラム協定校において、36 Credits 以上

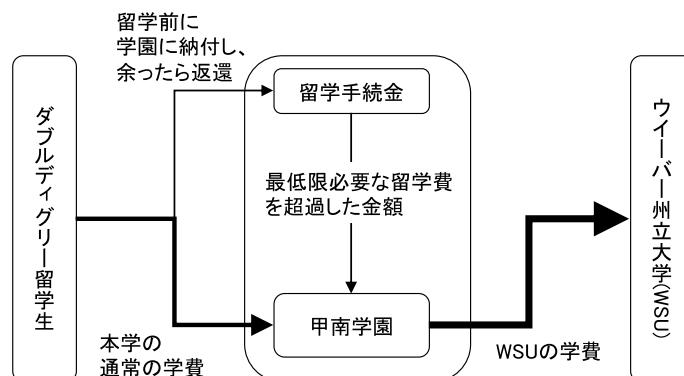
※奨励金の支給にあたってはダブルディグリープログラム協定校の学位の取得が条件となります。なお、その他の部門や申請方法等の詳細については5~6月頃に公示する募集要項を確認してください。

■銀行預金残高証明書(英文)

ダブルディグリープログラムでの留学生として派遣が決定した後、WSU に入学を申請する際に、預金残高が所定の金額(派遣決定後に連絡します。2022年度の実績では\$11,120でした)を超えていることが分かる英文残高証明書をWSUに提出する必要があります。

■留学中の学費負担

WSU の学費は授業料(Tuition)、一部の上級科目を履修する場合に必要な追加の授業料(Differential Tuition)、その他 Student Fees 等の料金から構成されます。本学では、学生の負担を軽減するため、「ウイーバー州立大学へのダブルディグリープログラムによる留学に伴う学費等に関する取扱内規」(巻末資料参照)を定めています。この内規の概略を説明したものが以下の図です。



※WSUでのダブルディグリー留学に最低限必要な学費は学園負担。

ダブルディグリー留学生は、留学中も本学の学費を学則及び学費納付規程に基づき納付します。WSU の学費は甲南学園が支払いを行います。このWSU の学費のうち内規第3条の表に記載された項目(90 credits 分の Tuition、25 credits 分の Differential Tuition、6 semesters 分の Student Fees (International Student Fee を含む)、および 6 semesters 分の Student Support Fee)は学園が負担します。これを超える費用は留学生本人が負担します。この負担に備え、留学生は留学前に留学手続金として30万円を学園に納付する必要があります。留学生の本人負担は、この留学手続金から支払うものとし、帰学後、留学手続金を精算し残額は留学生に返還します。また、留学中に留学手続金の不足が見込まれる場合、留学生は手続金を追加納付しなければなりません。

6.Q&A

■プログラム全体について

- Q1. ダブルディグリープログラムは、どのような学生に適した制度ですか？
A. 2年間という長期間の留学を必要とすることから、将来、外資系企業や海外での就職、海外の大学院への進学等を志望している学生や、英語力に磨きをかけたい学生に適した制度です。
- Q2. ダブルディグリープログラムで留学すれば必ず WSU の学位が取れるのですか？
A. 学位は本人が所定の要件を満たした場合に授与されるもので、本プログラムへの参加は、学位の取得を保証するものではありません。
- Q3. 募集人数の若干名は、何人を想定していますか？
A. 具体的に想定している人数はありません。資格要件を満たした学生の中から、語学力を含む学力、留学にかける意欲、留学中の学習計画などを総合的に判断して選考します。

■留学費用について

- Q4. 履修モデル通りに履修すれば留学手続金は全額返還されますか？
A. 履修モデルには選択科目が含まれますが、そこで、追加料金が発生する科目を選んだ場合は、その追加料金は留学生の負担となります。そのため、履修モデル通りに履修したとしても全額返還されるとは限りません。
- Q5. WSU で1科目余分に取るといくらかかりますか？
A. 2022年の夏学期の授業料は1クレジットあたり\$291でした。この他、授業料とは別に追加料金がかかる科目があります。年度によって授業料が変わりますので、必要に応じて個別に説明します。
- Q6. 留学手続金が足りなくなったらどうなりますか？
A. 留学手続金の不足が見込まれる場合は、追加納付していただきます。追加金額は、WSUでの卒業までに必要と見込まれる金額を踏まえて決定します。
- Q7. 留学手続金を納付しなければどうなりますか？
A. 留学手続金が所定の期日までに納付されない場合は、本学はWSUへの学費の立て替いを差し止めます。
- Q8. 留学を中止して帰国した場合、留学手続金はどうなりますか？
A. 帰国後に、内規に従って留学手続金を精算し、残金があれば返還します。
- Q9. WSU の学位が取れなかった場合に留学にかかった費用は返還されますか？
A. 返還しません。

■留学後の進路について

- Q10. 留学後の進路はどのようなものがありますか？
A. ダブルディグリープログラムは開設されたばかりで、まだ修了した学生がいないため、卒業生の実績はありません。ただし、WSUの卒業生は米国の企業に就職したり、大学院に進学したりしていますので、ダブルディグリープログラムで留学した学生にも、日本の企業だけでなく、米国の企業に就職したり、米国の大学院に進むといった進路が考えられます。WSUの学生の進路についてはWSUのホームページを、本学の学生の進路についてはキャリアセンターのホームページ等を参照してください。

問い合わせ先

留学生の選抜や留学中の学修全般について:経済・法・経営学部合同事務室(経済学部担当)
(岡本キャンパス 9号館 1階)078-435-2758 / keizai@adm.konan-u.ac.jp

渡航や現地での生活について:国際交流センター事務室
(岡本キャンパス 2号館 1階)078-452-1641 / kiec-out@adm.konan-u.ac.jp

〈資料〉

○外国留学規程(抄)

第1条 略

第2条 留学期間は、1年以内とする。

2 前項にかかわらず、本大学に在籍する学生が、協定校の所定のプログラムを修了することにより、協定校から定められた学位を受けるプログラム(以下「ダブルディグリープログラム」という。)の留学期間は、2年以内とする。

3 特別の事情がある場合は、前2項に定める期間に加えて、1回かつ1年以内に限り留学の延長を許可することができる。

第3条 留学は、次の学生に許可する。

(1) 2年次以上の学部学生

(2) 大学院学生

2 前項第1号の規定にかかわらず、1年次の学部学生であつても、留学先の学期の開始時期により、本大学の後期試験の終了日以降に留学する場合は、留学を許可することができる。

3 本大学院に入学を許可されている本大学学部学生については、大学院の入学に支障がないときは、学部と大学院にまたがる期間の留学を許可することができる。

4 留学は、所定の留学願により指定の期間内に願い出なければならない。

5 第1条第2項第4号に規定する大学等への留学を希望する学生は、前項に規定する手続以前に学部等認定校認定願を提出し、所属学部長等の認定を得なければならない。

6 留学延長の場合は、留学期間終了の2箇月前までに留学延長願を提出しなければならない。

第4条 略

第5条 略

第6条 留学期間(留学延長の場合は全留学期間。

以下同じ。)が終了したときは、1箇月以内に帰学し、国際交流センターが指定する期間内に留学報告書を提出しなければならない。

2 単位の換算を受けようとする学生は、換算に必要な証明書その他の書類を提出しなければならない。留学期間終了後、国際交流センターが指定する期間内にこれらの提出のないときは、単位の換算は行わない。

3 ダブルディグリープログラムにより留学し、留学期間に単位の換算を受けようとする学生は、留学期間中

の所定の期間に、単位の換算に必要な書類を提出しなければならない。

4 病気その他やむを得ない理由があるときは、その旨を証明する書類を添えて、留学報告書及び単位の換算に必要な書類を郵送、代人による持参等により提出することができる。

5 単位の換算は、学生が外国の大学において修得した授業科目の単位数及び成績を、学則等に基づき、学部学生についてはオンライン留学規程に規定するオンライン留学により修得した単位数とあわせて60単位を限度とし各学部が定める当該年次に受講できる授業科目の単位数の範囲内において行う。また大学院学生についてはオンライン留学規程に規定するオンライン留学により修得した単位数とあわせて10単位を限度とする。ただし、法科大学院学生についてはオンライン留学規程に規定するオンライン留学により修得した単位数とあわせて30単位を限度とする。

第7条 略

第8条 学生が外国の大学において、留学又は留学の延長を受け入れられないとき、その受入れを取り消されたとき、又は病気その他の理由により留学の辞退を認められたときは、1箇月以内に帰学して留学辞退届を提出しなければならない。ただし、留学辞退届は、病気その他やむを得ない理由があるときは、郵送、代人による持参等により提出することができる。

第9条 留学開始の学年に学則等の規定に従い履修登録し承認を得た授業科目で、留学により履修できなくなるものについては、履修登録を無効とする。ただし、留学開始年度において、所属学部長等の承認を得た授業科目については、帰学後、継続履修することができる。

2 帰学後、その年度において履修(継続履修を含む。)を希望する授業科目については、指定の期日までに、本人が教務部に届け出て承認を得なければならない。

第10条 略

第11条 留学願、学部等認定校認定願、留学延長願、留学辞退届、留学報告書その他留学に関して学生が提出する書類は、国際交流センターに提出し、国際交流センターからこれを所属学部長等に送付する。2 所属学部長等は、留学又は留学の延長を許可したとき及び留学辞退届その他の書類を受理したときは、必要な事項を関係部局に通知する。

第12条 留学する場合の学費については、別に定める。

第 13 条 留学又は留学延長の許可を受けた学生が次の各号のいずれかに該当するときは、外国の大学との協議及び当該教授会等の審議を経て、学長は、その許可を取り消すことがある。

- (1) 留学の成果をあげる見込みがなくなつたとき。
- (2) 本大学学生の本分に反する行為があつたと認められるとき。
- (3) 前条の学費の納付を怠つたとき。

第 14 条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則 略

○ウイバー州立大学へのダブルディグリープログラムによる留学に伴う学費等に関する取扱内規

(目的)

第 1 条 この内規は、外国留学規程に基づき、ダブルディグリープログラムによりウイバー州立大学へ留学をする学生(以下「ダブルディグリー留学生」という。)の学費等の取扱いについて定める。

(学費)

第 2 条 ダブルディグリー留学生は、留学期間に対応する本学の学費を、甲南大学学則及び甲南大学学費納付規程に基づいて納付しなければならない。

(ウイバー州立大学の学費等)

第 3 条 学園は、ダブルディグリー留学生が所定の留学期間(2年)ウイバー州立大学へ留学をするにあたって必要となる学費のうち、以下に定めるものを同大学へ支払う。

学費	数
Tuition	90 Credits
Differential Tuition	25 Credits
Student Fees	6 Semesters
Student Support fee	6 Semesters

2 ダブルディグリー留学生がウイバー州立大学の学生寮に入居する場合、入居に伴う学費の減免は、前項の学費に適用する。

第 4 条 ダブルディグリー留学生が次の各号に該当する場合、当該ダブルディグリー留学生は、各号に定める費用を負担する。

- (1) 90 Credits を超えて履修する場合
90 Credits を超過する Credit の履修に必要な費用
- (2) ウイバー州立大学の学生寮に入居しない場合
学生寮に入居した場合に受けられる学費の減免に相当する金額
- (3) 所定の留学期間(2年)を延長して留学をする場合
延長後の期間において必要となるウイバー州立大学の学費
- (4) ダブルディグリー留学生が成績不良、体調不良その他の事情により留学を中断して帰国する場合
留学中に履修した Credit の数が、在籍した Semester の数に 15Credits を乗じた数を超えるときに、その超過する Credit の履修に必要な費用

第 5 条 学生寮費その他ウイバー州立大学に納付する諸経費は、ダブルディグリー留学生が負担する。

(留学手続金)

第 6 条 ダブルディグリー留学生は、留学前の学園が指定する期日までに、留学手続金として 30 万円を学園に納付しなければならない。

2 次条の精算により立替費用が留学手続金を超過すると見込まれるときは、学園は、留学手続金を追加して徴収する。

3 ダブルディグリー留学生が前項の留学手続金を納付しない場合、学園は、ウイバー州立大学への立替払いを差し止める。これにより、ダブルディグリー留学生がウイバー州立大学との関係で被る不利益は、すべてダブルディグリー留学生の責に帰する。

(精算)

第 7 条 学園は、第 4 条及び第 5 条に定める費用を立て替えた場合、前条の留学手続金と精算する。

2 ダブルディグリー留学生が留学を終えた後、学園は、留学手続金の残金をダブルディグリー留学生に返還する。

(減免の取扱い)

第 8 条 授業料減免留学生に関する取扱要領は、ダブルディグリー留学生に適用しない。

(改廃)

第 9 条 この内規の改廃は、部局長会議の審議を経て、学長が提案し、常任理事会が行う。

附 則 略